

スマレジ
POS 連動設定手順
第 2 版

株式会社アイティフォー
2022 年 03 月 04 日

1 POS 連動設定手順

1.1 POS連動設定

1.1.1 POS 連動設定前に行うこと

POS との連動設定を行う場合は、以下の手順をまず実施します。

1



トップメニュー画面を表示し、▼ボタンをタップし下にスクロールします。

設定ボタンをタップし選択します。

📖 Memo

管理パスワード入力画面が表示されたら、管理パスワードを入力しOKキーを押します。
※初期の管理パスワードは、カード決済端末機に同梱されている「VEGA3000 初期設定のご案内」をご確認ください。加盟店様にて変更された場合は、変更後の管理パスワードを入力してください。

2



各種設定サブメニュー画面が表示されます。

▼ボタンをタップし次画面に移動します。

3



各種設定サブメニュー画面の2ページ目が表示されます。
各種設定サブメニュー画面の2ページ目が表示されたら、
FW更新ボタンをタップします。

4



確認メッセージが表示されます。
OKキーを押すことで確認処理が開始されます。

5



更新確認中のメッセージが表示されます。
しばらくお待ちください。

6



ファームウェア更新中のメッセージが表示されます。
しばらくお待ちください。

更新完了後に再起動しますのメッセージが表示されます。

3分から5分お待ちください。

再起動されトップメニューが表示されます。

1.1.2 POS 連動設定を行います。



7



最新のファームウェアがなかった場合、
更新の必要はありませんメッセージが表示されます。
数秒後、自動で設定メニュー画面に戻ります。

1.1.2 POS 連動設定の項目 2 から操作を行います。

1.1.2 POS 連動設定

1



トップメニュー画面を表示し、▼ボタンをタップし下にスクロールします。

設定ボタンをタップし選択します。

Memo

管理パスワード入力画面が表示されたら、管理パスワードを入力しOKキーを押します。
※初期の管理パスワードは、カード決済端末機に同梱されている「VEGA3000 初期設定のご案内」をご確認ください。加盟店様にて変更された場合は、変更後の管理パスワードを入力してください。

2



各種設定サブメニュー画面が表示されます。

▼ボタンをタップし下にスクロールします。

3



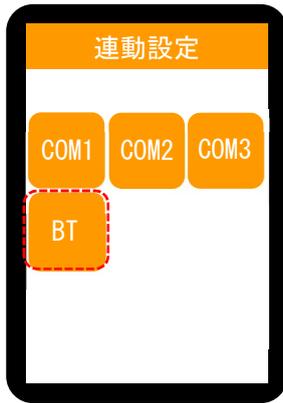
各種設定サブメニュー画面の2ページ目が表示されます。
各種設定サブメニュー画面の2ページ目が表示されたら、連動設定ボタンをタップします。

4



するボタンをタップします。

5



POSへの接続方法を選択します。

接続するポート番号 **BT** を選んでタップします。

6



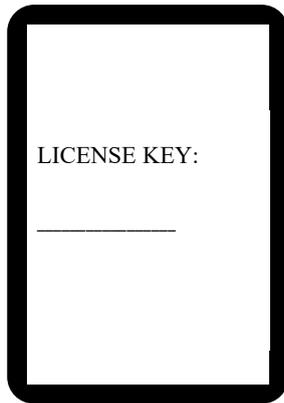
パスキーなしを選択します。

7



「ライセンスキーを入力してください。」が表示されます。
表示のみですぐに次画面に展開されます。

8



別途指定されている6桁のライセンスキーを入力します。

ライセンスキーをキーボードから入力します

 Memo

ライセンスキーは端末契約先にご確認ください。

ライセンスキーが正しくない場合、「ライセンスキーが一致しません」エラー画面が表示されます。再試行キーで再度正しいライセンスキーを入力してください。



9



旧コマンドモードを選択します。

必ず **OFF** ボタンをタップしてください。

10



非接触 IC 誘導自動の有効・無効を選択します。

必ず**有効**ボタンをタップしてください。

11



一括支払い初期選択の有効・無効を選択します。

無効ボタンをタップします。

※支払方法の指定がない取引で一括を初期選択する場合に有効を選択します。

📖 Memo

一括支払初期選択を有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

一括支払初期選択を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

一括払い初期選択とは、操作を簡略化し支援する機能です。



戻る



支払方法選択を省略し一括払いを初期選択します。戻るボタンで支払方法選択画面に移ります。

12



取引確認スキップの有効・無効を選択します。

無効ボタンをタップします。

※省略可能な取引確認画面を表示しない場合に有効を選択します。

📖 Memo

取引確認スキップする場合は、**有効**ボタンをタップします。

取引確認スキップしない場合は、**無効**ボタンをタップします。

13



再取引機能の有効・無効を選択します。

無効ボタンをタップします

※何かしらの理由で決済がエラーとなったり、取引不成立となった場合に、その結果をPOSに応答するか、再度端末で取引を行うかを設定します。

有効：再度端末で取引を行う場合に選択します。

無効：結果をPOSに応答する場合に選択します。

14



売上前結果応答の有効・無効を選択します。

無効ボタンをタップします。

※センターへの売上データ送信とPOSへの結果返答の順番を設定します。

無効：センターへの売上データ送信→POS結果返答

有効：POS結果返答→センターへの売上データ送信

📖 Memo

売上前結果応答を有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

売上前結果応答を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

15



取引完了後に POS から結果応答受領確認するか有効・無効を設定します。

無効ボタンをタップします。

※スマレジには受領確認機能がないため、無効を選択してください。

📖 Memo

受領確認を有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

受領確認を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

16



取引完了後、提携カードの読取有無を設定します。

無効ボタンをタップします。

📖 Memo

提携を有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

提携を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

17



取引完了後、ポイントカードの読取有無を設定します。

無効ボタンをタップします。

📖 Memo

ポイントを有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

提携を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

18



クレジット取引で売上と承認後売上の選択画面の表示有無を設定します。

無効ボタンをタップします。

📖 Memo

取引選択を有効にする場合は、**有効**ボタンをタップします。

取引選択を無効にする場合は、**無効**ボタンをタップします。

19



表示のみですぐに次画面に展開されます。

途中の設定を誤った場合は、もう一度連動設定ボタンをタップし、連動設定**しない**を選択し、連動設定を解除したうえで、はじめから設定しなおしてください。

20



⌘キーを押し、設定メニューに戻ります。

21



トップメニュー画面を表示し、▼ボタンをタップし下にスクロールします。

22



POS 連動ボタンをタップします。

23



この画面が出たら、POS 連動準備完了です。
POS の Bluetooth 接続操作を実施してください。



Bluetooth 接続操作実施後、×マークが消えます。

1.1.3 POSリクエスト待受中

1



POS連動を行う設定の場合、端末が起動するとPOSリクエスト待受中画面が表示されます。
本画面が表示されているときのみ、POSからのリクエストが受信できます。



POSリクエスト待受中画面内に×が表示されている場合は、接続をご確認下さい。
POSと端末との距離が遠いなどの場合、表示されます。

1.1.4 POS連動の解除と実行

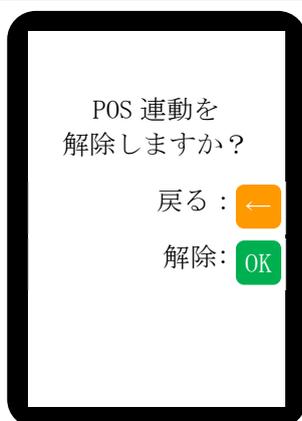
1



POS リクエスト待受中画面で、キーを押します。

売上の返品・取消をする場合、POS 連動を解除し端末で返品・取消を実施してください。

2



キーを押すと、1の画面に戻ります。

キーを押すと、POS連動が解除され、通常時のトップメニューが表示されます。

3



4



トップメニューが表示されます。

POS連携を解除した後、再びPOS連携を実行することができます。

通常時のトップメニュー画面の、▼ボタンをタップしてページを下にスクロールします。

5



POS連携ボタンをタップすると、POSリクエスト待受中画面が表示されます。